

第1日目 5月31日(木) 第2会場 4F ロイヤルホール3

スポンサードシンポジウム 1 16:10~18:10

バイオ時代を迎えたアトピー性皮膚炎治療の行方

.....座長：波多野 豊 (大分大)
片岡 葉子 (大阪はびきの医療センター)

SSY1-1. アトピー性皮膚炎：病態生理の最前線

本田 哲也 (ほんだ てつや)
京都大学大学院医学研究科皮膚科学

SSY1-2. アトピー性皮膚炎の治療はどうなっていくか

海老原 全 (えびはら たもつ)
慶應義塾大学医学部皮膚科学教室

SSY1-3. A perspective on the emerging therapy in Atopic Dermatitis

Diamant Thaçi
Comprehensive Center for Inflammation Medicine University Hospital Campus
Luebeck

共催：サノフィ株式会社

第2日目 6月1日(金) 第1会場 4F クリスタルホール

スポンサードシンポジウム 2

9:35~11:35

難治な痤瘡への対策 座長：林 伸和（虎の門病院）
山崎 研志（東北大）

SSY2-1. 難治な痤瘡患者の背景を紐解く

林 伸和 〈はやし のぶかず〉
虎の門病院皮膚科

SSY2-2. 痤瘡のスキンケアを考える

野本真由美 〈のもと まゆみ〉
野本真由美スキンケアクリニック

SSY2-3. 体幹部尋常性痤瘡の診断と治療

谷岡 未樹 〈たにおか みき〉
谷岡皮膚科クリニック

SSY2-4. 痤瘡鑑別疾患の診断と治療を考える

黒川 一郎 〈くろかわ いちろう〉
明和病院皮膚科

共催：マルホ株式会社

第3日目 6月2日(土) 第2会場 4F ロイヤルホール3

スポンサードシンポジウム 3

13:20～15:20

免疫チェックポイント阻害薬の副作用対策

.....座長：竹之内辰也（新潟県立がんセンター新潟病院）
内 博史（九州大）

SSY3-1. 切除不能メラノーマに対する薬物療法の考え方

吉川 周佐〈よしかわ しゅうすけ〉
静岡県立静岡がんセンター皮膚科

SSY3-2. 当院における進行期メラノーマに対する免疫チェックポイント阻害薬の使用経験

高橋 聡〈たかはし あきら〉
国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科

SSY3-3. 当院における免疫チェックポイント阻害薬の副作用管理

吉野 公二〈よしの こうじ〉
がん・感染症センター都立駒込病院皮膚腫瘍科

共催：小野薬品工業株式会社/プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

第3日目 6月2日(土) 第3会場 4F ロイヤルホール2

スポンサードシンポジウム 4

13:20～15:20

アトピー性皮膚炎診療におけるステロイドの功罪…座長：加藤 則人（京都府立医大）
中原 剛士（九州大）

SSY4-1. 患者の視点から見たステロイドの功罪

丸山 恵理〈まるやま えり〉

認定NPO法人日本アレルギー友の会

SSY4-2. リアクティブ療法の功罪～アトピー性皮膚炎の外用はまだ腰引けではありませんか？～

江藤 隆史〈えとう たかふみ〉

東京通信病院皮膚科

SSY4-3. プロアクティブ療法におけるステロイド外用剤の功罪

田中 暁生〈たなか あきお〉

広島大学大学院医歯薬保健学研究科皮膚科学

SSY4-4. 皮膚疾患診療におけるステロイドの功罪

塩原 哲夫〈しおはら てつお〉

杏林大学医学部皮膚科

共催：マルホ株式会社